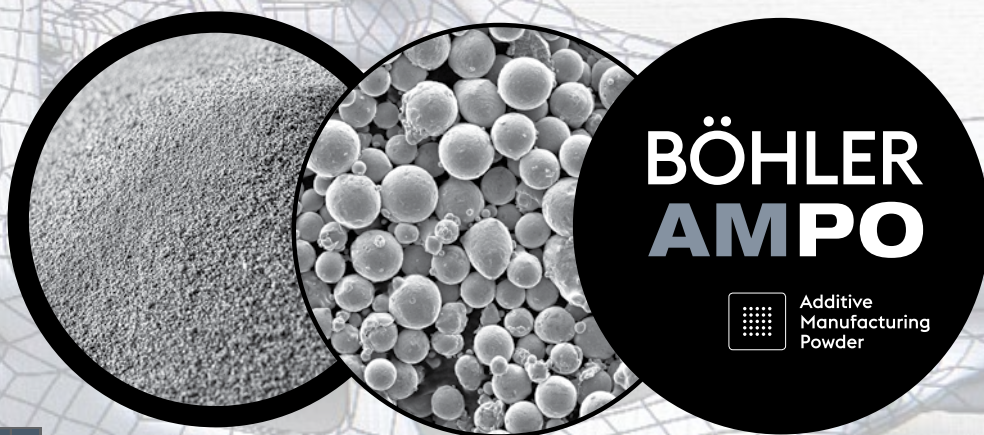




BÖHLER W722 AMPO

金属3Dプリンター用ガスアトマイズ粉末

3Dプリンティングは革新的な製造技術です。BÖHLERは、この将来性豊かな分野において、材料と粉末冶金に関する専門知識を活用しています。

BÖHLER の粉末を利用するメリット

要求性能に応じて合金をカスタマイズできます。厳選された約250種類に及ぶBÖHLERの標準材料をアトマイズできます。

BÖHLER は、特殊鋼に関する冶金的な知識と製造設備を、この新技術に活用しています。

粉末は先進的なアトマイズ技術で製造され、自社で検査されています。真空誘導加熱溶解と不活性ガス雰囲気でのアトマイズにより、品質を高めています。

お客様の要望や材料の種類に応じて、真空溶解材や再溶解材を原料として使用することが可能です。これにより品質レベルが向上し、有害な不純物を低減できます。

使用する3Dプリンターの仕様に応じて、粒子径約15~150μmの範囲の粉末が供給可能です。

BÖHLER W722 DIN 1.2709 / MS1 / ~ Marage 300
AMPO

化学組成 [wt. %]	元 素	C	Si	Mn	P	S	Cr	Mo	Ni	Ti	Co
下 限		-	-	-	-	-	-	4.5	17	0.8	8.5
上 限		0.03	0.1	0.15	0.01	0.01	0.25	5.2	19	1.2	10.0

熱処理した3D造形品の機械的性質

引張強さ (Rm)	0.2%耐力 (Rp0.2)	伸 び (%)	硬 さ	靱 性 (ISO V)
1990 - 2150 MPa	1890 - 2120 MPa	4.0 - 6.5	50 - 54 HRc	6 - 14 J

粒度分布*	15 - 45 μm（主にパウダーベッド方式用）		45 - 150 μm（主にDMD方式用）	
	流動性* [s/50g]	かさ密度* [g/cm³]	流動性* [s/50g]	かさ密度* [g/cm³]
	<18		<22	3.30

* 粒度分布の測定はISO13322-2 (動的画像解析法) に基づいて行いました。
流動性, かさ密度はそれぞれDIN EN ISO 4490, DIN EN ISO 3923-1に基づいています。



www.boehler.jp
info@boehler.jp